

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	地方独立行政法人市立東大阪医療センター
研究課題名*	進行がん緩和ケアにおける PICC の有用性と安全性：皮下注投与と比較した治療継続性の2施設前向き観察研究
所属科*	緩和ケア内科
研究責任者*	任 幹夫
研究実施期間	開始 西暦 2026 年 6月 1日 ~ 終了 西暦 2029 年 12月 31日 (予定)
対象疾患 (予定症例数)	緩和ケアがん患者 (2施設合計900症例程度)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2026 年 6月 1日 ~ 至 西暦 2029 年 5月 31日 (予定)
研究概要*	緩和ケアを受けるがん患者さんでは、注射薬治療を安定して継続できることが診療の質に重要です。末梢静脈ルート確保が困難な場合、皮下注射 (SC) が日常的に用いられる一方、末梢穿刺中心静脈カテーテル (PICC) には刺し直しを要しない、必要な薬剤が投与しやすい、採血が可能等の利点が期待されます。本研究では、PICC 管理と SC 管理を前向きに比較し、14日間の治療継続性、安全性、患者さんと看護師の負担に関する指標を明らかにします。観察研究のため、検査など患者さんの追加負担はありません。
倫理的配慮・個人情報保護の方法について*	研究データは研究 ID で管理し、氏名など直接識別できる情報は研究データから分離して各施設で厳重に管理します。研究結果を学会や論文で公表する際に、個人が特定されることはありません。また、本研究は通常診療で得られる情報を用いる観察研究であり、原則として文書等による同意取得は行わず、情報公開により研究への参加拒否の機会を提供します。研究に用いられることを希望されない場合は、下記の連絡先にお申し出ください。拒否による診療上の不利益はありません。
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
研究組織	大阪労災病院 緩和ケアセンター 河鱈 憲幸 市立東大阪医療センター 緩和ケア内科 任 幹夫
研究の問い合わせ先*	地方独立行政法人市立東大阪医療センター 緩和ケア内科・部長 任 幹夫 06-6781-5101

* 記入必須項目